

蔵環政第 68 号
令和元年 5 月 29 日

宮城県知事 村井嘉浩様

蔵王町長 村上英人



(仮称) アマテラス白石ソーラーファーム建設事業環境影響評価準備書
に対する意見について（提出）

平成 31 年 4 月 10 日付け環対第 13 号で通知がありました、宮城県環境影響評価条例第 20 条第 2 項の規定による意見について下記のとおり提出します。

記

1. 本事業計画区域は、周辺が蔵王国定公園区域となっており、自然との触れ合いの場及び活動の場も存在するため、環境影響に関する情報を積極的に提供するとともに、周辺の地域住民等の理解を得ながら事業を進めること。
2. 本事業の施工にあたって、事業計画区域が本町との市町境界となり、本町側からの車両運行計画もあることから、資材等の運搬に用いる工事車両の運行による大気・騒音・振動の影響が懸念されるため、その影響を把握するよう適切に調査、予測及び評価を行い、事業を進めること。
3. 動物、植物及び生態系については、全般的な生物相を把握した上で、自然環境の保全と調和を考慮して評価を行い、事業を進めること。
4. 環境影響評価を行う過程において、項目及び選定等に係る事項に新たな事情が生じた場合は、必要に応じて選定した項目及び手法等見直すとともに、追加的に調査、予測及び評価を行うなど適切に対応すること。

蔵王町環境政策課

担当：松田 利宣

TEL：0224-33-3007

1.5.3
受取